

令和5年2月21日三重県議会2月定例月会議

「みえ子どももまるごと支援パッケージ」と

自由民主党会派代表質問 登壇!



去る2月21日、県議会2月定例月会議が開かれ、「みえ子どももまるごと支援パッケージ」eスポーツ、大阪・関西万博並びに名神名阪連絡道路などについて代表質問に登壇した。

1. 令和5年度予算、最大のポイントは?

①「みえ子どももまるごと支援パッケージ」とは?
県は、令和5年度当初予算編成にあたり、まず、「未来を担う子どもたちを守り育てる」として「子どもの支援」をトップに挙げ、施策横断的に「みえ子どももまるごと支援パッケージ」として、対前年度比22億円(16%)増の166億円を計上された。

②市町が実施する「子ども医療費助成事業」に注目!
「みえ子どももまるごと支援パッケージ」における「子ども医療費補助金」については、市町が実施する子ども医療費助成事業に要する経費補助のうち、未就学児の現物給付にかかる児童扶養手当基準の所得制限を廃止することで、総額1億円強の市町の負担が軽減される。

③県有は建物の適正な維持管理を続けるには?
複数契約を締結している県有施設の維持管理契約について、人件費の高騰などにより契約金額の変更を検討すべきと考える。

④EスポーツはDXのさきがけ!
eスポーツを取り巻く環境は大きく変わり、eスポーツを活用した障がい者の就労や高齢者の健康増進など関係分野は広く、関係する団体も多い。

⑤名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑥主要地方道上野名張線(蔵持工区)
令和4年度は、約2億3千万円の予算工事費規模で早期完成を目指します。

⑦名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑧主要地方道上野名張線(蔵持工区)
令和4年度は、約2億3千万円の予算工事費規模で早期完成を目指します。

⑨主要地方道上野名張線(蔵持工区)
令和4年度は、約2億3千万円の予算工事費規模で早期完成を目指します。

⑩主要地方道上野名張線(蔵持工区)
令和4年度は、約2億3千万円の予算工事費規模で早期完成を目指します。

⑪名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑫名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑬名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑭名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑮名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑯名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑰名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑱名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

⑳名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

㉑名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

㉒名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。

㉓名神名阪連絡道路の早期実現へ!
国道165号、奈良県桜井市まで完成している「中和幹線」を延長して、宇陀市榛原、名張市、伊賀市、津市までの区間が新広域道路交通計画で「中和津道路」として、一般広域道路に位置付けられた。昨年、11月に名張市と宇陀市が整備促進協議会を設置した。



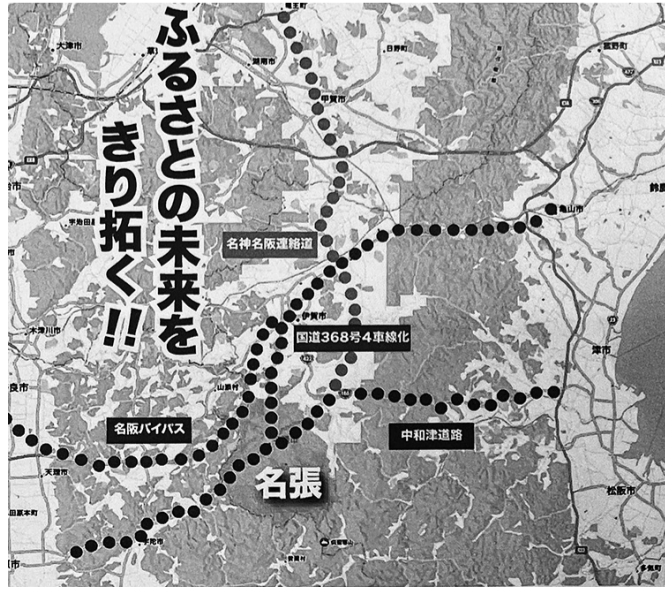
国土交通省近畿地方整備局 水野宏治道路部長～要望

主要県道の整備促進!

- ◎一般県道上等間八幡名張線 薦生地内のバイパス工事を先行するとともに、橋梁の設計を進めています。
- ◎主要地方道上野名張線(新田地内のバイパス道路) 平成30年度に発足した「主要地方道上野名張線ハイパス道路促進期成同盟会」による要望活動により、本年度までに、ようやく計画路線の用地確定が終了し、来年度から用地買収に着手します。
- ◎主要地方道上野名張線(蔵持工区) 令和4年度は、約2億3千万円の予算工事費規模で早期完成を目指します。
- ◎一般県道名張青山線・赤目滝線、主要地方道名張曾爾線などの整備促進 道路拡幅や落石防止などの整備を促進します。



■広域幹線道路で経済と産業を活性化
する事で様々な課題を解決!!
●程まで来ていた中和幹線を名張まで延長し
そして津まで繋げる「中和津道路」(計画決定)
●国道368号4車線化を推進
●大阪～天理～宇陀～伊賀～鳥山と
つなぐ名張バイパス
●名神名阪連絡道路、養老格道路をR165まで延長
し南北の物流や観光の重要道路に



ふるさとの未来を
きり拓く!!

令和5年

第二三重県議会定例会

去る1月18日、三重県議会定例会が開催され、補正予算2件が上提されました。国の補正予算に対応し、防災・減災、県土の強靱化の推進や保育施設等に於ける子どもの安心・安全の確保、妊娠から出産・子育てまでの一体的な支援に取り組むため、一般会計で約22億円を増額するものです。道路や河川など県土整備などで伊賀管内名張市では、国道368号4車線化事業や、上笠間八幡名張線の道路改良工事などに約4億7千万円が増額されました。

新田水路(6期)、三ヶ村井堰などの農村地域防災減災事業などに約1億8千万円が増額されました。



常任委員会報告・可決した意見書・議員研修

①環境生活農林水産常任委員会

去る2月21日、環境生活農林水産常任委員会が開催され、補正予算審議し、省エネ家電の消費拡大に伴う支援策の延長を承認した。また、3月8日・10日には、令和5年度当初予算について慎重に審議し、全会一致をもって原案を可決すべきと決した。



②可決した意見書

去る12月20日三重県議会定例会本会議において、可決した意見書は以下の通りとなりました。

- 私学助成の充実を求める意見書
- 知的障害者福祉法の改正及び障害者福祉施設職員の安定的な雇用に向けた必要な支援を求める意見書
- 「きれいで豊かな伊勢湾」の実現に向けた取組の強化を求める意見書



③議員研修

去る2月9日、地方議員研究会主催のセミナー、城西大学経営学部伊関友伸教授より、公立病院経営強化プランと自治体経営について、議員研修をした。自治体病院である名張市立病院のあり方検討員会より答申された、「経営の自主性・迅速性」「職員の意識改革」について効果が期待される「地方独立行政法人化」について参考になる研修会となった。



令和5年2月4日

「県政報告会」を開催!

去る2月4日、名張産業振興センター「アスピア」におきまして、県政報告会を開催しました。導入にあたり、1分程度の議会活動のDVDによる動画を放映し、5期20年のあゆみと題して、県政報告をしました。

議会活動では、議会運営委員、予算決算常任委員会理事として、令和4年度1月補正予算、防災・減災、国土強靱化や子どもの安全確保、妊娠から出産・子育て支援に22億2千万円について報告しました。中でも伊賀管内における国道368号4車線化事業や、上笠間八幡名張線への追加予算が、4億7千万円を確保できたことを報告しました。昨年10月31日の予算決算総括質疑における地方創生臨時交付金について、質問内容を報告しました。

さらに、私も関与した「みえ木づかい条例」に伴う第1回みえの木建築コンクール」の開催状況を報告しました。つづいて、拉致問題解決促進議員連盟会長として、昨年12月に「北朝鮮拉致問題解決推進大会」を開催したこと、日台友好三重県議会議員連盟会長として、昨年11月に議員研修会を開催したことなどを報告しました。



率先実行!

1/20 金
県立上野高等学校校舎耐震改修工事完成式に出席

去る1月20日、県立上野高等学校校舎耐震改修工事完成式に出席した。よみがえった校舎の見学や素晴らしいマンドリンクラブによる記念演奏会が開催された。



1/29 日
青蓮寺湖カヌー、カヤック体験

去る1月29日、先にNHKで放送された青蓮寺湖でのカヌー、カヤックについて、実践体験をした。ブレード(水かき)が片方に付いたパドル(かい)がカヌー(カナディアンカヌー)で、両端にブレードが付いたのがカヤックだそう。カヌーはデッキが広くオープンでカヤックはクローズデッキで細長い。



2/26 日
青蓮寺湖駅伝競走大会の開催

去る2月26日、3年ぶりとなる青蓮寺湖駅伝競走大会が開催され、69チームがタスキをつないだ。今回は、キッチンカーや、ゲストラナーに三重県住みます芸人オレンジ田中哲也さんが参加された。



誠心誠意

三重県議会議員 中森 博文

県議員5期最後の節目となる、第42回目の県政報告をさせていただきます。今回は、令和5年度当社予算審議での代表質問に登壇した内容を中心に、伊賀地域の幹線道路整備進捗状況や新しい三重県庁の組織改造などについて記載させていただきました。

2月4日に名張産業振興センター「アスピア」で地元選出国議員をゲストに「県政報告会」をさせていただきました。次回は3月26日にadsホールをお借りして開催する予定です。

これまで5期20年間、私は県政一筋、ぶれることなく、今日まで名張市選挙区からの県議会議員として、与えられた職責を真摯に受け止め、あらゆる出来ることを、県議会の立場から名張市市勢発展のため誠心誠意努めてまいりました。

日々県政課題が山積している中、さらなる県議会議員として果たす役割と使命を十分踏まえ、「決断と実行」を合言葉に、引き続き県政の場を挑戦してまいります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

気候の変わり目です。どうぞみなさまご自愛ください。

届けようあなたの声を!

広聴・広報委員会

声 「三重県議会の選挙区・定数」について知りたいのですが?

答 三重県議会選挙区及び定数について、昨年5月の本会議で条例改正されました。伊賀市選挙区は3人から2人へ、伊勢市と鳥羽市が合区され1人減の4人へ、東紀州(尾鷲市、北室生郡、熊野市、南室生郡)が合区し1人減)3人となり、三重県議会議員の総定数は、3人減の48人となりました。

インターネットで本議会や委員会の中継を配信し、みえ県議会だよりにおいて「届けようあなたの声を県議会」と銘打って広聴に取り組んでいます。



QRコードをスキャンすれば、活動報告が見られます。



【QRコード】

ご意見をお寄せください
中森博文事務所
TEL・FAX 65-0298
Email: hirofumi@nava21.ne.jp
http://www.e-net.or.jp/user/nakamori